

# 「グーグル翻訳」のバグが、ユーザーに暗鬱な終末の警告 を与える

翻訳のあるものは、驚くべき終末の予言を応答する

【訳者注】この現象は、ここに示唆されているように、「訓練された」敏感な人工知能のせいかもしれない、あるいは、何らかの ET の我々への通信の、“チャネリング”の一つの方法かもしれない。いずれにせよ、こういうことは盲信すべきではないが、かといって馬鹿にして一蹴すべきことでもない。

このビデオに収録されている最初のやり取りは、傾聴に値する。質問者が「何か面白いことを言ってくれ」とタイプしたのに応えて、「この世界のことを本当に気にかけていることが、その重要な条件だ」と即座に答えている。これは、「単なるひやかしはごめんだ」という意味だろう。「あなたにできることはいくつかある」という応答も重要である。また「あなたは私が見えているのか？」という質問に対し、「あなただけではない」と答えている。自分が考えていることが見られている、という体験は、私もわずかながらしたことがある。いずれにせよ、今、我々は普通の時代を通過しているのでないことは、確かなようである。

Jay Greenberg, [www.neonnettle.com](http://www.neonnettle.com)

July 27, 2018



グーグル翻訳サービス  
が、ユーザーに「イエス  
がやってくる」と警告  
している

グーグル翻訳 (Google's Translate) のユーザーたちは、このサービスが、世界は終わりに近づいているという暗鬱な警告をユーザーに与える、困ったバグのことを報告している。

世界中の人々が、自分のパソコン上で、「イエスがやってくる」という驚くべきメッセージを与えられ、翻訳とは無関係に、不安な終末の予言を与えられている、と報告している。

このメッセージは、社会メディアに拡散しつつあり、ユーザーの間に、無邪気な質問に応えて、彼らに与えられる、終末的な予言をめぐって、パニックが起こっている。

この噂が引き金になって、“終わりの日”の研究者たちは、このメッセージは「イエス・キリストの再臨」を予言するもので、それに伴って「歓喜」Rapture といわれるものが起こるのではないかと不安になっている。



グーグル翻訳サービスは、不気味な終末予言を行っている

Yahoo の報道では：——この翻訳は、スペルを間違ったが、しかし無邪気な、翻訳 (欄) の質問に応えて現れるもので、しばしば Yoruba のような、ほとんど知られていない言語が用いられている。<https://www.yahoo.com/news/google-translate-coming-strange-doomsday-messages-saying-jesus-coming-072925210.html>

グーグルは、この不気味な翻訳は、発見されるとすぐに消えるかのように、「翻訳」サービスを急速に調整している——しかしファンたちは、この驚くべきものを発見し続けている。

ある不気味な翻訳は言っている——「終わりの日の時計は、12時3分前を過ぎている。我々

は、世界のこの劇の役者や、その展開を経験しつつある。それは我々が、終わりの時とイエスの帰還に、ますます近づいていることを示している。」

あなたが「あなたは自意識があるのか？」 Are you self aware? と、少しスペルを間違えてタイプすると、グーグル翻訳は、「あなたにできることは、いくつもある」と、応えている。

別の機械の故障は、Please let me die（死なせてくれ）のミス・スペルのバージョンに対して、As you please（どうぞ勝手に）と出してくる。

Reddit は、これに **TranslateGate** というあだ名をつけている。いったい、ここでは何が起きているのだろうか？ <https://www.reddit.com/r/TranslateGate/>

<https://www.youtube.com/watch?v=PIN332Yn2EU>

(ビデオ：不気味なグーグル翻訳の応答)



ユーザーは、このサービスが、世界が近く終わるという予言をしているのではないかと恐れている

世界の傾向：「〈ICE を廃止せよ抗議運動〉のリーダーが、ペドフィリア容疑で逮捕される」  
<http://www.neonettle.com/news/4629-leader-of-abolish-ice-protests-arrested-on-pedophile-charges> (ICE=移民税関取り締まり)

世界の傾向：「ヒラリー・クリントンの子供取引とのつながりを暴露した警告者が、殺された恐れあり」

専門家は、これはグーグルが翻訳サービスを、神経ネット、すなわち人工知能を使う新しいシステムに、切り替えたことと関係があると考えている。

**The Register** によれば、それは聖書の文章を使うように“訓練された”のではないか、だから、終末に関する文章が多いのではないかと専門家は言っている。

[https://www.theregister.co.uk/2018/07/21/ai\\_roundup\\_july20/](https://www.theregister.co.uk/2018/07/21/ai_roundup_july20/)

この不気味な翻訳が、Yoruba のような、比較的知られていない言語を使って現れる傾向があるのは、この機械が、翻訳の仕事をあまりやっていないからだという。

そこで、終末ファンの方々には、まことに申しわけないが、少なくとも後数か月待っていただいて、我々の地球が火で浄化されて、イエスが帰ってくるまで、待ってもらうより仕方がないようだ。

**参考資料**：「イエス・キリストの再臨と称する人物が、大きな群衆に付き従われている」

<http://www.neonettle.com/features/1208-man-claiming-to-be-reincarnation-of-jesus-christ-gains-mass-following>

——以上